

平成 18 年度歯車賞(第 7 回歯車賞) 11 月 25 日(土)



青少年育成に尽力
4 個人、3 団体表彰

静岡西 RC

静岡西ロータリークラブ青少年育成会(榊一夫会長)は二十五日、青少年健全育成のために活動した個人、団体に贈る「歯車賞」の表彰式を静岡市葵区の五風来会館で開いた。榊会長が四人、三団体の代表に表彰状を贈った。

表彰式では、能の指導や障害者スポーツ大会の補助、登下校時の交通指導など受賞者の日ごろの

榊会長(右)から表彰を受ける受賞者。静岡市葵区呉服町の五風来会館

「してきます」と述べた。歯車賞は七年目を迎え、静岡市内の小中高校、各養護学校から推薦を募っている。

活動を映像で紹介した。受賞者を代表し、市立清水興津中の吹奏楽部を指導する望月洋次郎さん(左)が「音楽

を通じ、他人の気持ちに分かる優しい人になってほしい」と願いながら指導

受賞者は次の通り(カッコ内は推薦校)。

【個人】望月洋次郎(清水興津中) 堀池政利(清水辻小) 鈴木修二(静岡南部小) 佐野登(清水五中)

【団体】三保の子セカンドスクール実行委員会(清水三保一小) 城南静岡高陸上競技部(城南静岡高) まりこサタデースクール(長田西小)

平成18年11月27日(月)
静岡新聞 朝刊

個人賞

受賞者（敬称略）	題	受賞内容
佐野 登	能の指導	日本の伝統芸能「能」の指導を行なっている。指導を受けた生徒らは、三保の松原で行なわれる新能の前座などをつとめ、幅広く活動している。
堀池 政利	交通指導 声かけ	辻地区の子供たちの安全・安心を守る運動のきっかけを作ってくれた。毎朝、通学路に立ち、子供たちに交通指導や声かけをしている。これをきっかけに、本年度からPTA会員全ての家庭に『緑の腕章』を配布。有志には「緑のウインドブレーカー」も配られ、登下校の時間帯の外出にはこれを身に付け子供たちの安全に目を配っている。
鈴木 修二	教育活動の手伝い	平成8年9月から10年間教育活動、PTA活動を支えてくれている。平日は校内の花壇・田んぼ作りや草むしり、休日は飼育当番の子供と一緒に小動物の世話など。学校行事の日、特に運動会などでは前日より学校職員とともに準備を行い、当日はライン引きや駐車場の管理などを引き受けてくれている。
望月 祥次郎	音楽指導	平成15年5月から、静岡市教育委員会より委嘱をうけ、部活動外部講師として、吹奏楽部の指導に当たっている。勤務時間外でも熱心に指導し、挨拶・返事を徹底させるなど音楽以外の面にも力を注いでいる。

団体賞

受賞者	題	受賞内容
城南静岡高等学校 陸上競技部	身体障害者スポーツ大会ボランティア	身体障害者スポーツ大会第一回（昭和37年）から40年以上運営補助の活動を行なっている。競技の準備、誘導・進行、器具の運搬などを行っている。
三保の子セカンドスクール実行委員会 静岡市立清水三保第一小学校	三保の子セカンドスクール	三保第一小学校の3年生～6年生までの希望者・約70名が、3泊4日、寝食を共にし、宿泊場所から通学する。協調性・我慢する事の大切さを経験させる事を目的としている。
まりこサタデースクール 静岡市立長田西小学校	まりこサタデースクール	PTA・地域・学校の三者が連携して毎月土曜日の一回を、大人と子供と一緒に遊ぶ。毎回250～300人の子供が参加。連合町内会によるスポーツ、PTAによる企画モノ、社会福祉協議会・民生委員会による映画やお話、学校教員による理科実験などいろいろな遊びを実施している。